

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

2030ビジョン

海外市場と新たな食領域を、成長の軸として確立する

売上成長率
4～6%営業利益成長率
6～8%ROE
10%以上

② 中長期の経営戦略

1. 収益力強化

国内コア事業で付加価値向上、DXで販売・稼働・供給最適化、次世代型工場基盤構築

2. 事業ポートフォリオ変革

海外で日本発ブランド展開拡大（北米・中国中心）、アグリビジネス・食と健康事業に注力

3. 事業基盤強化

全員活躍方針で人的資本整備、挑戦できる組織風土、グローバル・経営人財育成強化

4. サステナビリティ経営進化

5つマテリアリティ・13重点テーマ設定、TNFD開示、2025年人権委員会立ち上げ

③ 対処すべき課題

① 事業環境の不透明性

- ・インフレコスト上昇・消費者節約志向への対応
- ・国内市場の少子高齢化・生活スタイル変化への適応

② 成長投資と財務健全性の両立

- ・3年で900億円営業CF、成長投資800億・効率化投資600億配分
- ・資本コスト意識した投資判断と収益性改善の実現

③ サプライチェーン課題対応

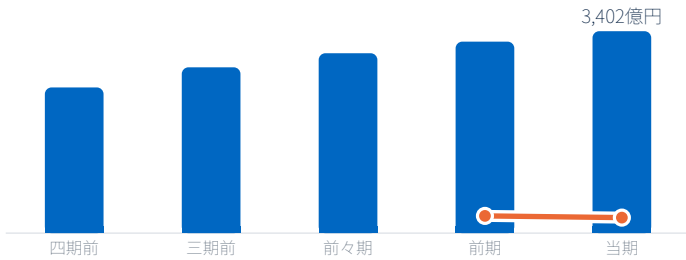
- ・環境負荷・人権配慮の強化要求への対応
- ・農業関連企業として自然資本維持・TNFD開示推進

面接で使えるポイント

- ・Change 2025で海外・新食領域への投資を加速、北米・中国中心に日本発ブランド展開
- ・全員活躍方針で挑戦できる組織風土、グローバル・経営人財育成強化に注力
- ・農業に密接なカルビーだからこそ自然資本維持・5つのマテリアリティを経営の根幹に据える

証券コード 2229

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,402億円営業利益率
7.7%財務健康度
65点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 65.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
686万円

食料品内 53位/120社

平均年齢
42.2歳

食料品内 44位/121社

平均勤続
12.6年

食料品内 88位/121社

女性管理職
26.4%

食料品内 8位/106社

男性育休
102.5%

食料品内 8位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: カルビー×KFC、今回のコラボレーションは夏にぴったりな味わ

